

排出削減事業 計画

排出削減事業の名称:

金属プレス工場における照明設備の更新
(水銀灯・蛍光灯→LED)

排出削減事業者名: 株式会社池田製作所

排出削減事業共同実施者名: 一般社団法人 低炭素投資促進機構

その他関連事業者名:

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	株式会社池田製作所
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	本社工場、倉庫工場
住所	〒373-0847 群馬県太田市西新町135-3
事業所名	第二工場、プランキング工場
住所	〒373-0847 群馬県太田市西新町2-77
事業所名	第三工場
住所	〒373-0847 群馬県太田市西新町3-3
事業所名	南工場
住所	〒373-0847 群馬県太田市西新町135-4
事業所名	新田工場
住所	〒373-0303 群馬県太田市新田小金井町320-26
排出削減事業共同実施者(国内クレジット保有予定者)	
排出削減事業共同実施者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構

2 排出削減事業概要

2.1 排出削減事業の名称

金属プレス工場における照明設備の更新(水銀灯・蛍光灯→LED)

2.2 排出削減事業の目的

池田製作所本社工場・第二工場・第三工場・南工場・新田工場における水銀灯照明および蛍光灯照明を高効率のLED照明に更新することで、事業所の省エネルギー化およびCO2排出量の削減を図る。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

既存の水銀灯照明を高効率のLED照明に更新することで消費電力を削減する。

(排出削減事業実施前の設備概要)

事業所:本社工場、倉庫工場

仕様	個数
40W形×1灯 従来型蛍光灯	40
40W形×2灯 従来型蛍光灯	41
従来型水銀灯250W	26
セラミックメタルハライドランプ360W	16
従来型水銀灯400W	87

事業所:第二工場、ブランキング工場

仕様	個数
40W形×2灯 従来型蛍光灯	75
セラミックメタルハライドランプ360W	37
従来型水銀灯400W	19

事業所:第三工場

仕様	個数
従来型水銀灯250W	2
セラミックメタルハライドランプ360W	26

事業所:南工場

仕様	個数
従来型水銀灯250W	11
従来型水銀灯400W	22

事業所:新田工場

仕様	個数
従来型水銀灯700W	32

(排出削減事業実施後の設備概要)

事業所:本社工場、倉庫工場

仕様	個数
LED照明22W(WL-140P-W)	122
LED照明120W(WL-K120P)	109

事業所:第二工場、ブランキング工場

仕様	個数
LED照明22W(WL-140P-W)	150
LED照明120W(WL-K120P)	42

事業所:第三工場

仕様	個数
LED照明120W(WL-K120P)	26

事業所:南工場

仕様	個数
LED照明120W(WL-K120P)	33

事業所:新田工場

仕様	個数
LED照明120W(WL-K120P)	40

3 排出削減量の計画

(限界電源炭素排出係数使用時)

事業所:本社工場、倉庫工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	56.4	16.3	40
合計	56.4	16.3	40

事業所:第二工場、ブランキング工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	26.7	7.3	19
合計	26.7	7.3	19

事業所:第三工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	11.4	3.6	7
合計	11.4	3.6	7

事業所:南工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	13.3	4.6	8
合計	13.3	4.6	8

事業所:新田工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	24.6	5.3	19
合計	24.6	5.3	19

(合計)

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	132.4	37.1	93
合計	132.4	37.1	93

(全電源炭素排出係数使用時)

事業所: 本社工場、倉庫工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	44.0	12.8	31
合計	44.0	12.8	31

事業所: 第二工場、プランキング工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	20.8	5.7	15
合計	20.8	5.7	15

事業所: 第三工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	8.9	2.8	6
合計	8.9	2.8	6

事業所: 南工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	10.4	3.6	6
合計	10.4	3.6	6

事業所: 新田工場

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	19.2	4.1	15
合計	19.2	4.1	15

(合計)

年	ベースライン排出量 (tCO2/年)	事業実施後排出量 (tCO2/年)	排出削減量 (tCO2/年)
2012年度	103.3	29.0	73
合計	103.3	29.0	73

4 国内クレジット認証期間

事業開始日 2012年 12月 17日

終了予定日 2013年 3月 31日

5 活動量・原単位

適用する排出削減方法論について、活動量を用いている場合に記載する。

5.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
ベースライン電力使用量 (kWh/年)	照明稼働時間(h/年)	更新対象全照明の時間あたり 消費電力(kW)

5.2 活動量の採用根拠

方法論により活動量は照明設備稼働時間と定められている。

本事業では、事業所の営業日数および営業時間より照明の設備稼働時間を算出する。

6 温室効果ガス排出削減量の算定

6.1 排出削減事業に適用する排出削減方法論

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

(複数の方法論を採用する場合、必要に応じて欄を設け記載すること)

6.2 選択した方法論がこの排出削減事業に適用できる理由

本事業は以下の通り、方法論の適用条件を満たす。

条件1: 既存の照明設備より省電力の設備に更新する。従って条件1を満たす。

条件2: 照明設備の更新を行わない場合、既存照明設備を継続的に利用することができる。
従って条件2を満たす。

条件3: 事業実施後の照明設備の電力使用量に最も影響を与える活動量である照明設備稼働時間を把握できる。従って条件3を満たす。

6.3 事業の範囲(バウンダリー)

本事業におけるバウンダリーは、更新対象の照明設備およびその設備による照明が行われる範囲である。

6.4 ベースライン排出量の算定

(1) 本事業のベースライン排出量は、照明設備の更新を行わずに、更新前の照明設備を使用し続けた場合に想定される二酸化炭素排出量である。

(2) ベースラインエネルギー量の算出

方法論006より、ベースラインエネルギー使用量は下記の式により算出する。

$$EL_{BL} = R_{BL} \times T_{PJ}$$

事業所: 本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
EL_{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	250,918
R_{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位(事務所)	kW	4.392
	事業実施前の電力使用量の原単位(工場)	kW	47.06
T_{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140

事業所: 第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	118,631
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位(事務所)	kW	5.4
	事業実施前の電力使用量の原単位(工場)	kW	20.92
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140

事業所: 第三工場

記号	定義	単位	値
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	50,680
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	9.86
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140

事業所: 南工場

記号	定義	単位	値
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	59,367
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	11.55
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140

事業所: 新田工場

記号	定義	単位	値
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	109,379
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	22.4
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	4,883

(3) ベースライン排出量

ベースライン排出量は、下記の式により算出する。

$$EM_{BL} = EL_{BL} \times CF_{\text{electricity},t} \times (44 \div 12)$$

※電力の炭素排出係数は、方法論に定められている限界電源炭素排出係数を適用する。

事業所: 本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	138.0
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	250,918
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数(0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	65.2
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	118,631
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数(0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 第三工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	27.9
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	50,680
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数 (0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 南工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	32.7
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	59,367
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数 (0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 新田工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	60.2
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	109,379
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数 (0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

(参考情報: 全電源炭素排出係数を使用した場合)

事業所: 本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	107.6
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	250,918
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	50.9
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	118,631
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 第三工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	21.7
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	50,680
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 南工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO ₂ /年	25.5
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	59,367
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所:新田工場

記号	定義	単位	値
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	46.9
EL _{BL}	ベースライン電力使用量	kWh/年	109,379
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

6.5 リークージ排出量の算定

照明設備の更新において、バウンダリー外でのリークージ排出量はない。

6.6 事業実施後排出量の算定

方法論006より、事業実施後排出量は下記の式により算出する。

$$EL_{PJ} = R_{PJ} \times T_{PJ}$$

$$EM_{PJ} = EL_{PJ} \times CF_{electricity.t} \times (44 \div 12)$$

事業所:本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	40.0
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	72,750
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(事務所)	kW	2.684
	事業実施後の電力使用量の原単位(工場)	kW	13.08
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数(0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所:第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	18.0
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	32,690
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(事務所)	kW	3.3
	事業実施後の電力使用量の原単位(工場)	kW	5.04
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数(0 ≤ t < 1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 第三工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	8.8
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	16,037
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.12
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数(0≤t<1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 南工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	11.2
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	20,354
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.96
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数(0≤t<1)	tC/kWh	0.00015

事業所: 新田工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	12.9
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	23,438
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	4.80
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	4,883
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数(0≤t<1)	tC/kWh	0.00015

(参考情報: 全電源炭素排出係数を使用した場合)

事業所: 本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	31.2
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	72,750
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(事務所)	kW	2.684
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(工場)	kW	13.08
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	14.0
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	32,690
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(事務所)	kW	3.3
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位(工場)	kW	5.04
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(事務所)	h/年	2,056
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量(工場)	h/年	5,140
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 第三工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	6.9
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	16,037
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.12
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 南工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	8.7
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	20,354
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.96
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

事業所: 新田工場

記号	定義	単位	値
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	10.1
EL _{PJ}	事業実施後電力使用量	kWh/年	23,438
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	4.8
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	4,883
CF _{electricity.t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	0.000117

6.7 温室効果ガス排出削減量の算定

方法論006より、排出削減量は下記の式により算出する。

$$ER = EM_{BL} - (EM_{PJ} + LE)$$

事業所：本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	98
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	138.0
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	40.0
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所：第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	47
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	65.2
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	18.0
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所：第三工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	19
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	27.9
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	8.8
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所：南工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	21
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	32.7
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	11.2
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所：新田工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	47
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	60.2
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	12.9
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

(参考情報:全電源炭素排出係数を使用した場合)

事業所:本社工場、倉庫工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	76
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	107.6
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	31.2
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所:第二工場、ブランキング工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	36
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	50.9
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	14.0
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所:第三工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	14
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	21.7
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	6.9
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所:南工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	16
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	25.5
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	8.7
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

事業所:新田工場

記号	定義	単位	値
ER	排出削減量	tCO2/年	36
EM _{BL}	ベースライン排出量	tCO2/年	46.9
EM _{PJ}	事業実施後排出量	tCO2/年	10.1
LE	リーケージ排出量	tCO2/年	0

6.8 追加性に関する情報

6.8.1 基本的情報

排出削減事業の実施は、法的な要請に基づくものか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
設備更新を行わなかった場合、既存設備は継続して利用できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 利用できる <input type="checkbox"/> 利用できない

(注) ここでいう法的な根拠とは、法令等の規定に基づき、設備更新等を行った結果、排出量が削減される場合における、当該法律を指す。

6.8.3 投資回収に関する情報

投資回収年数	3.2
--------	-----

6.8.4 その他の障壁に関する情報

なし

7 モニタリング方法の詳細

7.1 モニタリング対象

項目	定義	単位	排出削減量算定時に使用した値	モニタリング方法	記録頻度	データ記録方法 (電子媒体・紙媒体)	データ 保管期限	備考
事業所: 本社工場、倉庫工場								
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	4.392 (事務所) 47.06 (工場)	事業実施前照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	2.684 (事務所) 13.08 (工場)	事業実施後照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	2,056 (事務所) 5,140 (工場)	稼働日数および稼働時間より算出	月	紙媒体	5年	
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	事業実施～1年 0.00015	デフォルト値	年	電子媒体	5年	
事業所: 第二工場、ブランキング工場								
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	5.4 (事務所) 20.92 (工場)	事業実施前照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.3 (事務所) 5.04 (工場)	事業実施後照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	2,056 (事務所) 5,140 (工場)	稼働日数および稼働時間より算出	月	紙媒体	5年	
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	事業実施～1年 0.00015	デフォルト値	年	電子媒体	5年	
事業所: 第三工場								
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	9.86	事業実施前照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.12	事業実施後照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140	稼働日数および稼働時間より算出	月	紙媒体	5年	
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	事業実施～1年 0.00015	デフォルト値	年	電子媒体	5年	

事業所:南工場								
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	11.55	事業実施前照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	3.96	事業実施後照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	5,140	稼働日数および稼働時間より算出	月	紙媒体	5年	
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	事業実施～1年 0.00015	デフォルト値	年	電子媒体	5年	
事業所:新田工場								
R _{BL}	事業実施前の電力使用量の原単位	kW	22.4	事業実施前照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
R _{PJ}	事業実施後の電力使用量の原単位	kW	4.8	事業実施後照明の定格容量および個数より算出	—	紙媒体	5年	
T _{PJ}	事業実施後の年間活動量	h/年	4,883	稼働日数および稼働時間より算出	月	紙媒体	5年	
CF _{electricity,t}	電力の炭素排出係数	tC/kWh	事業実施～1年 0.00015	デフォルト値	年	電子媒体	5年	